

安全データシート

この安全データシートは、REACH 1907/2006と2001/58/EC, GHS, OSHA 29CFR 1910.1200に適合している。

1. 化学物質等および会社情報

製品供給会社

株式会社ユニテック

大阪市西区立売堀3-5-12

TEL06-6535-7730

FAX06-6535-7740

作成日: 2016年1月22日

改訂日: 2020年10月1日

製品名: **POW-R PATCH パートA**

方式: 調合物/混合物

使用法: 液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のある配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

2. 危険有害性情報

GHS有害クラス

皮膚感作性---区分1

皮膚腐食/刺激性---区分2

水生環境への有害性-長期(慢性的危険性)---区分1

水生環境への有害性-短期(急性)危険性---区分1



警告用語:

危険

危険有害性情報:

H317

皮膚にアレルギー反応が起こるかもしれない

H315

皮膚が炎症を起こす可能性がある

H400

水生生物にとって非常に有毒

H410

水生生物に長期的影響を及ぼす有毒性

注意書き: 予防

P261

ほこり、煙、気体、ミスト、蒸気、噴霧されたものを吸わないようにすること

P272

汚れた作業着を作業場以外に持ち出さないこと

P280

保護手袋、保護服、保護メガネ、保護マスクを着用すること

P261

ほこり、煙、気体、ミスト、蒸気、噴霧されたものを吸わないようにすること

P264

本製品使用後は、しっかり手を洗うこと

P273

自然環境に放出しないこと

対応

P302+P352

皮膚に付着した場合: 十分な水で洗うこと

P333+P313

皮膚に炎症や発疹が起きた場合: 医者にかかること

P321

特別手当 (ラベルに記載している補助的応急措置を参照のこと)

P362+P364

汚れた服を脱ぎ、再度着用する前に洗浄すること

P332+P313

皮膚の炎症が続く場合は、病院に行くこと

P362+P364

汚れた服を脱ぎ、再度着用する前に洗浄すること

P391

こぼれた本製品を集めること

保管

P405

保管場所を施錠すること

廃棄

P501

内容物と容器を廃棄すること: 国、地方自治体のごみ廃棄規定に従うこと

特定されていない有害物質(HNOC)---無し

不明の急性毒性成分を構成する混合物は5%以下

有害性分類:

IMOとDOTにもとづくと、有害物質と区分される。

火災や爆発:

可燃性、燃焼性があるとは考えられないが、本製品を火の中に入れると燃える。燃えると、毒性ガスを排出する。

外観:

液体がしみ込んだファイバーガラス製テープ

NFPA階級:

製品	健康(青)	可燃性(赤)	反応性(黄)	特殊(白)
POW-R PATCH パートA	2	0	0	---

3. 組成、成分情報

パートB

製品組成	およその%	CAS番号	EC番号	CANADA DSL
2,4,6-トリス-(ジメチルアミノメチル)-フェノール	<17	90-72-2	202-013-9	Y
メルカプタン末端ポリマー	<82	101359-87-9	N	N
ビス[(ジメチルアミノ)メチル]フェノール	<3%	71074-89-0	275-162-0	N

このMSDSの中には、企業秘密とされるものがある。医療関係者が企業秘密情報を実際、要求した場合は、29CFR 1910.1200 I 1-13に沿って開示しなければいけない。R-Phrasesの全文は、16章に記載してある。

4. 応急措置

応急措置方法

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移す。呼吸してない場合、CPR（心肺蘇生）を行うこと。すぐに病院に行くこと。

皮膚に付着した場合

ただちに十分な水と石鹸で最低15分間、皮膚を洗うこと。汚れた衣服は脱ぐこと。

目に入った場合

ただちに十分な水で最低15分間、目を洗うこと。すぐに病院に行くこと。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は、吐かせずに、大量の水を飲ませること。意識のない人には、決して何も与えないこと。すぐに病院に行くこと。

最重要の急性型または遅延型症状

吸入後の症状や障害

気道炎症が起こる可能性がある。

皮膚に付着後の症状や障害

皮膚炎症ややけどが起こる可能性がある。皮膚が赤み、乾燥、脱脂、ひび割れなどの症状が出る可能性がある。

目に入った後の症状や障害

目に炎症や損傷が起こる可能性がある。目が赤くなったり腫れたりして、不快感、痛みを感じたり、過剰にまばたきしたり、涙が出るなどの症状が出る可能性がある。

飲み込んだ後の症状や障害

飲み込むと有害の可能性がある。腹痛、吐き気、嘔吐をもよおす可能性がある。

必要な医学的治療と特別処置

すぐに症状が表れない可能性がある。事故があった場合、または気分が悪い場合は、すぐに病院に行くこと。

5. 火災時の措置

適切な消火媒体

泡状薬品、粉末薬品、二酸化炭素

内容物または混合物から発生される特別な有害物質

データ無し

消防士の保護措置

必要であれば、消火用の標準的な保護服と自給式呼吸器を着用すること。

その他情報

未開封の容器を冷却するために水スプレーを使用する。
火事の場合は、毒性ガスを放射すること。

6. 漏出時の措置

個人的予防策、保護具、応急処置 環境的予防策

適切な個人保護具を着用すること。気体や霧状のものを吸わないこと。
こぼれた本製品が分散、排水されないこと、また土壌、水路、排水溝、下水に流れないようにすること。

内容物の取扱いや洗浄方法や道具 その他の参照すべき章

使用済みまたは未使用の本製品は、ごみ箱に入れる。
個人保護については8章を参照のこと。廃棄方法については13章を参照のこと。

7. 取扱いおよび保管上の注意

安全に取扱うための注意

十分換気がされている場所でのみ使用すること。
蒸気を吸引しないこと。
本製品を使用する時は、適切な保護具を着用すること。
皮膚、目、衣服に付着しないようにすること。
本製品を使用した後は、手と顔を洗うこと。
子供の手の届かない所で保管すること。
涼しく乾燥した場所に、立てて保管すること。
使用しない時は、容器のふたを閉めておくこと。
化学的偏析を使用すること。
準拠すべき地元の規制に従って、使用、保管すること。

安全な保管条件、不適合品情報を含む

特定用途

液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のあるすべての配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

8. 暴露防止および保護措置

管理パラメーター	職業性被曝限界値のある物質を含まない。
暴露管理	
換気:	本製品または製品が使用される場所は、一般的な機械的換気を常に十分行っていること。
呼吸器保護:	不要
保護手袋:	本製品を使用する間ずっと、化学薬品を通さない手袋を着用すること。推奨する手袋の種類は、ラミネートフィルム、ニトリルゴム、トリプルポリマー製。
目の保護:	安全メガネ、耐薬品用メガネ、覆面マスク
保護服:	皮膚への付着を防ぐために、適切な保護服を着用すること。
その他器具:	作業場所に、安全用シャワー、目洗い場、手洗い場を設けること。
作業上/衛生上の習慣:	気体を吸わないこと。目に接触させないこと。使用後は、手と顔を洗うこと。

9. 物理的および化学的性質

	製品基準
外観-色:	無色から薄い黄色
物理的状态:	液体
匂い:	メルカプタンのような臭い
臭気限界	データ無し
PH	3--5
融解点/氷点:	データ無し
初留点と沸点範囲:	データ無し
引火点:	クリーブランド開放式引火点試験:258°C(496.4°F)
蒸発率:	データ無し
可燃性(固体、気体)	データ無し
上限/下限可燃性または上限/下限爆発限界	データ無し
蒸気圧力	データ無し
蒸気密度(空気=1)	データ無し
相対密度(@25°C)	1.15
水溶性(IES)	水に少し溶ける
酸化特性	データ無し
分配係数:n-オクタノール/水	データ無し
自動発火温度	データ無し
分解生成温度	データ無し
粘度	データ無し
VOC含有量	動的(室温):10000から15000mPa-s(10000から15000cP)

10. 安定性および反応性

反応性:	無し
薬品安定性:	安定
有害な重合:	起きない
避けるべき状況:	無し
不適合性(避けるべき物質):	次の物質に過剰に反応または不適合:酸化物質と酸
有害な分解生成物:	無し

11. 有害性情報

GHS必須条件	毒性基準	毒性情報	コメント	化学成分
急性毒性	LD50(経口/ラット):	飲み込んだら有害	区分4	90-72-2
	LC50(吸引/雄ラット):	データ無し		
	LD50(経皮/ウサギ):	皮膚に触れると有害	区分4	90-72-2
皮膚腐食/炎症	経皮/ウサギ	腐食性	区分1	90-72-2
重篤な目の損傷や炎症	重篤な目の損傷	情報無し	区分1	90-72-2
呼吸器または皮膚感作		データ無し		
生殖細胞変異原性		データ無し		
発がん性	NTP	一覧に無し		
	IARC	一覧に無し		
	OSHA	一覧に無し		
生殖毒性		データ無し		
STOT--単回暴露		データ無し		
STOT--反復暴露		データ無し		
吸引危険性		データ無し		

STOT=特定標的臓器毒性 ATE: OSHA 1910.1200に沿った急性毒性推測計算

12. 環境影響情報

		化学成分
毒性:	LC50:> 100mg製品/L、	2,4,6-トリス-(ジメチルアミノメチル)-フェノール
耐久性と劣化性:	情報無し	
生体濃縮可能性	情報無し	
土壌内での可動性:	情報無し	
PBT、vPvB評価:	薬品評価が不要または実施されていないので、PBT/vPvB評価無し	
その他薬物副作用:	情報無し	

13. 廃棄上の注意

残留物または未使用製品: 国、地方自治体のごみ廃棄基準に従うこと
 汚れた容器: 汚れた梱包材は、残留物または未使用製品と同じように廃棄されるべきである。
 すすぎ液: 製品を含むすすぎ液を、污水管渠システムや雨水排水システムに捨てないこと。

14. 輸送上の注意

DOT輸送: 規制なし
 ADR=陸路による危険品の国際運送: 規制なし
 鉄道輸送: 規制なし
 船舶輸送: IMDG 規制なし
 航空輸送: IATA/ICAO 規制なし
 UN番号: UN3334
 正確な輸送名: 航空規制液体、一酸化窒素合成酵素(メルカプタン末端ポリマー)
 有害等級: 9
 梱包グループ: III

15. 適用法令

本製品の物質または混合物を規制する安全、健康、環境に関する規制・法令

労働安全衛生法 : 該当しない
 化管法 : 該当しない
 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体 (法第2条第7項危険物別表第1)

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。

16. その他の情報

初回発行日： 2016年1月22日
最終改訂日： 2020年10月1日
情報源： RTECS, ECHA, REACH, OSHA 29CFR 1910.1200

注) この安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。

安全データシート

この安全データシートは、REACH 1907/2006と2001/58/EC, GHS, OSHA 29CFR 1910.1200に適合している。

1. 化学物質等および会社情報

製品供給会社

株式会社ユニテック

TEL06-6535-7730

大阪市西区立売堀3-5-12

FAX06-6535-7740

作成日: 2016年1月22日

改訂日: 2020年10月1日

製品名: POW-R PATCH パートB

方式: 調合物/混合物

使用法: 液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のある配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

2. 危険有害性情報

GHS有害クラス

皮膚腐食性/刺激性----区分1

眼に対する損傷/刺激性----区分1

急性毒性経口----区分4

急性毒性皮膚----区分4



警告用語:

危険

危険有害性情報:

H314

重篤なやけどと眼の損傷をもたらす

H318

重篤な目の損傷をもたらす

H302

飲み込むと有害

H312

皮膚に触れると有害

注意書き: 予防

P260

ほこりや霧状のものを吸い込まないこと

P280

保護手袋、保護服、保護メガネ、保護マスクを着用すること

P264

使用後は、十分に手を洗うこと

P270

本製品を使用中、飲食と喫煙禁止。

対応

P301+P330+P331

飲み込んだ場合: 口をゆすぐ。吐かせないこと。

P303+P361+P353

皮膚(または髪)に付いた場合: すぐに汚れた服を脱がせ、除去すること。

皮膚を水とシャワーで洗い流すこと。

P363

汚れた服は、再度使用する前に洗うこと。

P304+P340

吸い込んだ場合: 新鮮な空気の場合に患者を移動させ、呼吸しやすい状態で休ませること。

P310

すぐに医師に連絡すること。

P305+P351+P338

眼に入った場合: 数分間、水で洗い流し続けること。コンタクトレンズを付けていて取り外しやすいなら、コンタクトレンズをとりはずすこと。眼を洗い続けること。

P312

具合が悪い時は、医師にかかること。

P361+P364

汚れた服をすべて脱ぎ、再び着る前に洗うこと。

保管

P405

保管場所を施錠すること

廃棄

P501

内容物と容器を廃棄すること: 国、地方自治体のごみ廃棄規定に従うこと

特定されていない有害物質(HNOC)---無し

不明の急性毒性成分を構成する混合物は10%以下

有害性分類:

IATAにもとづき、有害物質に分類される

火災や爆発:

可燃性、燃焼性があるとは考えられないが、本製品を火の中に入れると燃える。燃えると、毒性ガスを排出する。

外観:

灰色の液体

NFPA階級:

製品	健康(青)	可燃性(赤)	反応性(黄)	特殊(白)
POW-R PATCH パートB	2	1	0	---

3. 組成、成分情報

パートB

製品組成	およその%	CAS番号	EC番号	CANADA DSL
4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロロヒドリンコポリマー	<76	25068-38-6	500-033-5	Y
フェノール-ホルムアルデヒドポリマーギリシジルエーテル	<5	28064-14-4	608-164-0	Y
ファイバーガラス	<29	65997-17-3	-----	-----
シラン	<1	-----	-----	-----
分粒織物	<1	-----	-----	-----

このMSDSの中には、企業秘密とされるものがある。医療関係者が企業秘密情報を実際、要求した場合は、29CFR 1910.1200 I 1-13に沿って開示しなければいけない。R-Phrasesの全文は、16章に記載してある。

4. 応急措置

応急措置方法

吸入した場合

新鮮な空気の場所に移す。呼吸してない場合、CPR(心肺蘇生)を行うこと。すぐに病院に行くこと。

皮膚に付着した場合

ただちに十分な水と石鹸で最低15分間、皮膚を洗うこと。汚れた衣服は脱ぐこと。

目に入った場合

ただちに十分な水で最低15分間、目を洗うこと。すぐに病院に行くこと。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は、吐かせずに、大量の水を飲ませること。意識のない人には、決して何も与えないこと。すぐに病院に行くこと。

最重要の急性型または遅延型症状

吸入後の症状や障害

気道炎症が起こる可能性がある。めまい、頭痛、吐き気、精神混乱を招く恐れがある。

皮膚に付着後の症状や障害

皮膚炎症が起こる可能性がある。皮膚が赤み、乾燥、脱脂、ひび割れなどの症状が出る可能性がある。

目に入った後の症状や障害

目に炎症や損傷が起こる可能性がある。目が赤くなったり腫れたりして、不快感、痛みを感じたり、過剰にまばたきしたり、涙が出るなどの症状が出る可能性がある。

飲み込んだ後の症状や障害

飲み込むと有害の可能性がある。腹痛、吐き気、嘔吐をもよおす可能性がある。

必要な医学的治療と特別処置

すぐに症状が表れない可能性がある。事故があった場合、または気分が悪い場合は、すぐに病院に行くこと。

5. 火災時の措置

適切な消火媒体

泡状薬品、粉末薬品、二酸化炭素

内容物または混合物から発生される特別な有害物質

データ無し

消防士の保護措置

必要であれば、消火用の標準的な保護服と自給式呼吸器を着用すること。

その他情報

未開封の容器を冷却するために水スプレーを使用する。火事の場合は、毒性ガスを放射すること。

6. 偶発的放出時の措置

個人的予防策、保護具、応急処置

適切な個人保護具を着用すること。気体や霧状のものを吸わないこと。

環境的予防策

水路、雨水溝、排水溝に流れないようにすること。

内容物の取扱いや洗浄方法や道具

使用済みまたは未使用の本製品は、ごみ箱に入れる。

その他の参照すべき章

個人保護については8章を参照のこと。廃棄方法については13章を参照のこと。

7. 取扱いおよび保管上の注意

安全に取扱うための注意

十分換気がされている場所でのみ使用すること。

蒸気を吸引しないこと。

本製品を使用する時は、適切な保護具を着用すること。

皮膚、目、衣服に付着しないようにすること。

本製品を使用した後は、手と顔を洗うこと。

子供の手の届かない所で保管すること。

安全な保管条件、不適合品情報を含む

涼しく乾燥した場所に、立てて保管すること。

使用しない時は、容器のふたを閉めておくこと。

化学的偏析を使用すること。

準拠すべき地元の規制に従って、使用、保管すること。

特定用途

液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のあるすべての配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

8. 暴露防止/保護措置

管理パラメーター	職業性被曝限界値のある物質を含まない。
暴露管理	
換気:	本薬品または製品が使用される場所は、一般的な機械的換気を常に十分行っていること。
呼吸器保護:	不要
保護手袋:	本製品を使用する間ずっと、化学薬品を通さない手袋を着用すること。推奨する手袋の種類は、ラミネートフィルム、ニトリルゴム、トリプルポリマー製。
目の保護:	安全メガネ、耐薬品用メガネ、覆面マスク
保護服:	皮膚への付着を防ぐために、適切な保護服を着用すること。
その他器具:	作業場所に、安全用シャワー、目洗い場、手洗い場を設けること。
作業上/衛生上の習慣:	気体を吸わないこと。目に接触させないこと。使用後は、手と顔を洗うこと。

9. 物理的および化学的性質

	製品基準
外観-色:	透明
物理的状态:	粘性液体
匂い:	データ無し
臭気限界	データ無し
PH	データ無し
融解点/氷点:	データ無し
初留点と沸点範囲:	データ無し
引火点:	ペンスキーマルテンス密閉式カップ試験:251℃ (483.80°F) (ASTM D 93)
蒸発率:	データ無し
可燃性(固体、気体)	データ無し
上限/下限可燃性または上限/下限爆発限界	測定せず
蒸気圧力	77℃(170.60°F) で0.03 mbar
蒸気密度(空気=1)	データ無し
相対密度(@25℃)	1.17
水溶性(IES)	エピクロロヒドリンコポリマーにもとづく軽微
酸化特性	データ無し
分配係数:n-オクタノール/水	データ無し
自動発火温度	データ無し
分解生成温度	データ無し
粘度	データ無し
VOC含有量	データ無し

10. 安定性および反応性

反応性:	テープ内の化学薬品に水が反応する
薬品安定性:	安定
有害な重合:	起きない
避けるべき状況:	無し
不適合性(避けるべき物質):	水
有害な分解生成物:	無し

11. 有毒性情報

GHS必須条件	毒性基準	有毒性情報	コメント	化学成分
急性毒性	LD50(経口/ラット):	データ無し		
	LC50(吸引/雄ラット):	データ無し		
	LD50(経皮/ウサギ):	データ無し		

皮膚腐食/炎症	皮膚炎症を起こす		区分2	25068-38-6
重篤な目の損傷や炎症	重篤な目の損傷			
呼吸器または皮膚感作	皮膚にアレルギー反応が出る		区分1	25068-38-6
	呼吸器炎症		区分3	28064-14-4
生殖細胞変異原性		データ無し		
発がん性	NTP	一覧に無し		
	IARC	一覧に無し		
	OSHA	一覧に無し		
生殖毒性		データ無し		
STOT--単回暴露		データ無し		
STOT--反復暴露		データ無し		
吸引危険性		データ無し		

STOT=特定標的臓器毒性 ATE: OSHA 1910.1200に沿った急性毒性推測計算

12. 環境影響情報

化学成分		
毒性:	魚-魚96時間急性LC50 1.3mg/l-203魚、急性毒性試験	25068-38-6
	水産無脊椎動物。ミジンコ48時間急性EC50 2.1mg/l-202 ミジンコ急性拘束試験と繁殖試験	25068-38-6
	水産無脊椎動物。ミジンコ21日間急性NOEC 0.3mg/l-211 ミジンコ繁殖試験	25068-38-6
	水生植物。藻類72時間急性LC50>11mg/l	25068-38-6
耐久性と劣化性:	情報無し	
生体濃縮可能性	情報無し	
土壌内での可動性:	情報無し	
PBT、vPvB評価:	薬品評価が不要または実施されていないので、PBT/vPvB評価無し	
その他薬物副作用:	情報無し	

13. 廃棄上の注意

残留物または未使用製品: 国、地方自治体のごみ廃棄基準に従うこと
 汚れた容器: 汚れた梱包材は、残留物または未使用製品と同じように廃棄されるべきである。
 すすぎ液: 製品を含むすすぎ液を、污水管渠システムや雨水排水システムに捨てないこと。

14. 輸送上の注意

陸路輸送:
ADR=陸路による危険品の国際運送:
 国連番号 UN3082
 DOT正式輸送名 環境有害物質、液体、一酸化窒素合成酵素
 (4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロルヒドリンコポリマー)
 DOT/ADR有害等級: 多種
 DOT/ADRラベル: クラス9
 貼り紙 多種、クラス9
 DOT/ADR梱包グループ: III

船舶輸送: IMDG
 正式輸送名 UN3082
 環境有害物質、液体、一酸化窒素合成酵素
 (4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロルヒドリンコポリマー)
 階級: 9
 梱包グループ: III
 EmS番号 F-A, S-F
 海洋汚染: 無し
 船舶輸送備考: 区分A

航空輸送: IATA/ICAO
 UN番号 UN3082

正確な輸送名	環境有害物質、液体、一酸化窒素合成酵素 (4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロルヒドリンコポリマー)
有害等級:	9
梱包グループ:	III

15. 適用法令

本製品の物質または混合物を規制する安全、健康、環境に関する規制・法令

労働安全衛生法	: 該当しない
化管法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。

16. その他の情報

初回発行日:	2016年1月22日
最終改訂日:	2020年10月1日
改訂番号:	1
改訂詳細:	初版
情報源:	RTECS, ECHA, REACH, OSHA 29CFR 1910.1200

注) この安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。